

特別塗装機「三熊友達号」5月26日運航開始のご案内

チャイナ エアライン（本社：台湾桃園市）は、19日に台湾観光局、高雄市政府、熊本県との提携によるB737-800特別機「三熊友達号」を発表しました。特別機の機体には、台湾の「喔熊（オーション/オーバー）」、「高雄熊（ガオションション/ヒーロー）」、日本熊本の「くまモン」が塗装されます。三熊同時の観光大使就任となり、ユーモアあふれるキュートな三熊が、台湾と日本の友好関係がさらに深まる様にとの願いを込め、皆様の旅のお供を致します。

特別機「三熊友達号」初便は5月26日 高雄-熊本線に就航いたします。ビジネスクラス8席、エコノミークラス150席の特別機は、就航後週3往復で高雄-熊本間を運航し、将来的には、熊本線のみならず高雄発-東京、大阪、那覇線での運航も予定いたしておりますので、どうぞご期待ください。

この度の特別機企画は、「三熊 一緒にPLAY」をコンセプトに、台湾と日本で人気のマスコットが共演致します。特別機機体右側面には台湾の春の芝生、台湾高雄で最高層の85スカイタワー、紫斑蝶。左側面には九州の春の美しい桜吹雪の景色とともに、400年以上の歴史を誇る熊本城や阿蘇山が描かれています。

震災復興から1年を迎えた熊本県の蒲島郁夫知事は、台湾による震災支援について改めて感謝の意を寄せました。熊本への直行便を結んでいる高雄市政府の陳菊市長は、台湾国民を代表して熊本並びに近隣地域の再建を応援している旨を伝えました。

台湾の航空業界を代表するチャイナ エアラインは、歴代の特別機で描かれたた、台湾部族の塗装機や最新鋭A350-900型機のみかどきじの特別機など、台湾の文化を世界各地へ広める役割を担っています。「三熊友達号」では、台湾観光局、高雄市政府、並びに熊本県が共に手を携えることで、台湾と日本双方の観光促進につながるでしょう。

会長の何煖軒は、「チャイナ エアラインとしては2015年10月25日に開設した高雄-熊本線をはじめ、福岡、宮崎、鹿児島、併せて週に23便、マンダリン航空の台中-大分間を週2便の定期チャーター便で結んでおり、九州において安定した台湾のフライトネットワークをご提供しております。

近年は、台湾南部へ訪れる日本の観光客が安定的に成長しており、山、海、川、港と地理的にも優れている台湾第2の都市高雄で、環境に優しい公害ゼロの太陽光のボートや、二階建ての観光バス、自然資源が豊富な海洋都市を楽しんでください。さらに多くのお客様が訪れることを期待しております。」と述べました。



以上

チャイナ エアラインについて

- | | | | |
|------------|---|---------|----------------------|
| □本社所在地： | 台湾 桃園市大園區航站南路一號 | □就航空港数： | 29 各国・地域 145 空港 |
| □加盟アライアンス： | スカイチーム | □設立年月日： | 1959 年 12 月 16 日 |
| □資本金： | 54,708,901,490 台湾ドル | □所有機材数： | 97 機 |
| □平均機齢： | 10.0 年 | □取締役会長： | 何 煖軒 (Ho Nuan-hsuan) |
| □日本支社長： | 石 炳煌 (Scott SHIH) | | |
| □日本支社拠点： | 札幌支店、東京支店、名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店、沖縄支店、静岡営業所、富山営業所、高松営業所、鹿児島営業所、宮崎営業所、熊本営業所、日本地区貨物事業 | | |

※ データは全て本リリース発行時現在のものです。

当社に関する記事や番組等を製作される際には、当社の日本における正式な名称である「チャイナ エアライン」と記載、または呼称してください。